

令和6年5月開成町教育委員会定例会 会議録

日 時： 令和6年5月28日(火) 15時30分～16時30分

場 所： 開成町役場 201 会議室

出席者： 井上教育長、村岡教育長職務代理者、野地委員、本澤委員

【事務局】 田中教育委員会事務局参事兼学校教育課長、田代生涯学習課長、
尾川学校教育課学校教育班長、遠藤生涯学習課生涯学習班長

議 事：

1) 開会 教育長より開会の宣言

2) 会議録署名人の指名 村岡委員が指名された。

3) 議事

《協議事項》

(1) 文命中学校の制服の検討について

・資料1について説明した。

○教育長

協議事項(1) 文命中学校の制服の検討について私から説明します。資料1をご覧ください。まず、制服の歴史についてですが、昭和22年の開校当時は、制服の指定はなく、いわゆる現在の自由服に相当するものだったと推察されます。女子は、モンペ姿も当時の写真として残っています。その後、昭和26年に校友会家庭部において制服が考案され、昭和28年に正式に制服が規定され、昭和29年度から着用が開始されました。男子は、黒色の詰襟服、ズボンとし、女子は、紺色のセーラ服、スカートに決定しました。また、帽章、バッジ、ボタン等校章入りのものを使用することも決定されました。

その後、社会的な情勢変化等もあり、令和3年度において、文命中学校学校運営協議会において数回にわたり、「今後の文命中学校の制服の在り方について」検討を重ねました。その結果、早急に刷新すべきであるという雰囲気は、文命中学校全体にまではまだ醸成されていないこと、人権尊重の視点から配慮できる体制は、今後を鑑み早めに整えておくほうがよいという中間報告が教育委員会になされているところです。このときの対応としては、男子、女子別の表現をやめ、「詰襟型」「セーラ服型」とし、この2種のうちから選択できるものとし、令和3年1月27日入学説明会で保護者に文書で示され、在校生にも通知したところです。これにより、令和4年度から、これまでの男女別規定を廃止し、詰襟型またはセーラ服型を選択して着用できるようになったところです。

このように一定程度、文命中学校においても取組を行ってきているところですが、今日的な社会情勢として、人権尊重、個性尊重、主体性が強く求められており、その中で、多様な性も認識されるようになり、ジェンダーフリーな社会になっていること、科学技術の進歩により、

安価なものから高価なものまであり、便利な品物も多くなっており、衣服についても、多様な生地やデザインがあり、軽量性、伸縮性に富むものもあること、また、日本独自、その土地独自の文化や伝統を守り続けようとする意識もあることなどを踏まえて、再度、文命中学校の制服について今後どのようにしていくべきか考えていきたいと思っているところです。

本日追加資料として、県内公立中学校の令和5年度末時点の制服選択制の導入状況をまとめた資料をご用意したので御覧ください。近隣市町の状況でいえば、南足柄市においては、令和6年度から選択制に完全移行しています。大井町においても、令和6年度から標準服とし、男女ともにスラックスとスカートを選択できる制服に変更しています。松田町は、寄中学校と松田中学校の統廃合時に制服選択制を既に導入しています。山北町も三保中学校と山北中学校の統廃合時に制服選択制を既に導入しています。

資料1の3、4ページをご覧ください。こちらは、アンケート案ということでお示しさせていただきます。対象は、文命中学校在校生及び保護者と両小学校の3年生以上の児童及び保護者としております。アンケート内容ですが、制服の必要性の有無、必要とした場合、どのような制服が望ましいか、制服選択制など5問程度の質問を記載させていただきましたが、設問項目については、今後、事務局で調整させていただきたいと考えております。

続いて、検討の方針ですが、4点考えております。1点目が、現在の制服を変更することも選択肢の一つとして、「これからの制服」を検討する機会を設けること、2点目が、児童・生徒及びその保護者、そして、広く町民に意向アンケート調査を行うこと、3点目が、アンケート結果は、制服を検討するうえでの参考とすること、4点目が、検討するにあたり、必要に応じて検討会を立ち上げることとし、この場合、検討期間は、最長で令和6年度、令和7年度の2ケ年とすること、以上4点です。また、これ以外に考慮、検討すべき事項としては、制服着用機会を増やす運用面の取組、制服は機能性のあるものとする、購入価格を現行の制服価格と同額程度とする等できる限り経済的負担の軽減を図ることも検討していきたいと考えております。説明は以上ですが、何か御質問はございますか。

○委員

県内の公立中学校で私服を認めている学校はあるのか。

○教育長

公立中学校で私服を認めている学校があることは承知していませんが、私立では私服可としている学校があることは承知しています。なお、東京都の私立中学校において私服可としている学校があり、そこで実施されたアンケートによると良い面と悪い面があるという記載がありました。良い面としては、個性を活かすことができるようになったという点があります。悪い面としては、朝遅刻する子どもが増えたこと、洋服にかかる費用が増えたこと、放課後、帰宅せずどこかに遊びに行ってしまうケースが増えたこと等があります。

私としては、私服であることによって、行事や高校の進学時の評価

等においてマイナスの評価がされないか少し心配しているところです。

- 委員 全体的な進め方は、このような方向で進めてもらってよいと考える。
- 委員 アンケートの対象は、児童、生徒、保護者とあったが、町民の意見は反映させる意向はあるのか。
- 教育長 現時点では、具体的に決定していませんが、このアンケート対象に含めるというより、例えば、町ホームページを通じて意見を募集すること等を考えています。なお、アンケートについては、もう少し精査したいと考えています。
- 委員 資料1の4ページのアンケート項目の中で、「制服」と「校服」という表現が混じっているので、「制服」に統一した方がよい。
- 委員 アンケートの対象者が、小学校3年生以上ということだが、小学校3年生にとっては、表現が難しい部分があると思うので、そこは修正した方がよい。
- 事務局 アンケートの表現内容については、対象者に適したものに修正させていただきます。
- 委員 開成ジュニアアンサンブルにおいては、これまで男子と女子で着るユニフォームを分けていたが、ジェンダーフリーの観点から選択性を導入した。これは、子どもたちの意見を聴いて、取り入れたものだが、とても好評だった。
- 教育長 文命中学校の制服に関しては、できる限り子どもたちが主体となり、子どもたちの意見を反映させたものにしたいと考えています。他に御質問はございますか。
- 全委員 質問なし。
- 教育長 それでは、協議事項(1)文命中学校の制服の検討については、ここまでとさせていただきます。

《報告事項》

(1) 令和5年度開成町教育委員会における取組方針及び各園・学校における教育課題の取組結果について

- ・資料3について説明した。

○教育長 報告事項(1)令和5年度開成町教育委員会における取組方針及び各園・学校における教育課題の取組結果について事務局から説明してください。

○事務局 それでは、資料2をご覧ください。こちらは、令和元年度を始期とする開成町教育振興基本計画の実行性を担保するため、園・学校に取組要請を行い、その結果をまとめさせていただいたものです。本資料においては、教育振興基本計画に位置づけのある令和5年度に実施した全事業を掲載し、事業ごとの評価を記載しました。

別紙資料としてお配りしている令和5年度開成町各学校・園における教育課題の取組結果(集計)をご覧ください。評価基準としては、◎、○、△、×の4段階で判断しております。◎は、80パーセント

で達成しているもの、○は、取組中であり、成果が出始めているもの、△は、取り組んでいるが、まだ成果が出ていないもの、×は、取り組んでいないものとなっています。評価対象事業142事業中、◎、○の評価となった事業については、137事業となっております。割合としては、96.5%となっております。△評価の事業が開成小学校で3事業、文命中学校で2事業の合計5事業となっております。×事業はございませんでした。△及び×評価の事業については、その理由をまとめております。これまでは、コロナ禍を要因として事業中止、縮小という状況がございましたが、今回の△評価の5事業については、コロナ禍以外の要因となっております。運用面でなかなか想定した成果が出ていないという状況になっています。各学校に詳細を伺ったところ、開成小学校に関しては、情報共有がなかなかうまくいっていないという報告がありました。ただし、この点については、評価者の評価ということもあり、決して開成小学校がうまくいっていないとは事務局としては、捉えておりません。少し厳しめの評価をされたものと認識しております。文命中学校については、資料2の4ページをご覧ください。「3 子どもたちの「生きる力」を育てます(2)豊かな人間性の育成(オ)人権教育・福祉教育について機会をとらえて実施し、認知症サポーター養成講座を実施して認知症高齢者に対する理解を深めるなど、他人に対して配慮ができる子どもたちを育てていきます」とありますが、ここで文命中学校の評価としては、人権教育、福祉教育は行っているが、授業等の単元のなかで、認知症や高齢者に対する理解について不十分な点があったということで△評価となっております。続いて、資料2の11ページをご覧ください。「5章 自治会活動をはじめとした地域コミュニティの参画などを通じ、まちづくりに貢献します 1 自主的なまちづくりを支援します(2)勤労観、職業観を育てる教育などの充実(ア)」のところですが、中学校生徒の職業体験活動について、これまでコロナ禍で事業を中止せざるを得なかった事業を再開したところですが、受入れ先の企業などの確保に苦労しているという状況がございます。生徒数が多いということ、コロナ禍で中止していた事業を再度開始するという点で中学校も企業もどのように事業再開すればよいか模索しているという状況です。

令和5年度を取組結果については、以上ですが、令和6年度においても同様の取組要請を園・学校に行っているところであり、引き続き教育振興基本計画に掲載した事業について、成果をあげられるように進めていきたいと考えております。説明は以上です。

○教育長 ただいま、事務局から説明がありました。何か御質問はございますか。

○委員 文命中学校について、人権教育、福祉教育の項目のところ△がついていたが、理由を伺っていて、○でも良いのではないかという印象をもった。

○事務局 事務局としても○でもよいのではという思いはございますが、逆に言えば、中学校としてはこの取組項目については、大事な項目であり、

しっかり取り組んでいきたいと考えているのだと思います。

○委員 昨年度の取組結果資料では、×評価の事業がいくつかあったが、今回は、1つもなかった。また、△評価事業も昨年度より割合が半分程度に減っているので、園・学校の取組が進んでよかったと考えている。

○事務局 コロナ禍が終わり、学校運営が正常に戻りつつある状況であるので、この調子で進んでほしいと考えているところです。なお、来年度以降の取組結果の報告にあたっては、コロナ禍を理由とした評価まとめは行わない予定です。

○委員 内容には関係ないが、本件報告事項タイトルが「令和5年度開成町教育委員会における取組方針及び各学校・園における教育課題の取組要請」となっているが、ここは、「取組要請」ではなく「取組結果」だと思うので、次回から修正するようにしてほしい。

○事務局 御指摘の点については、次回以降、修正させていただきます。

○教育長 他に御質問はございますか。

○全委員 質問なし。

○教育長 それでは、報告事項（1）令和5年度開成町教育委員会における取組方針及び各園・学校における教育課題の取組結果については、ここまでとさせていただきます。

（2）幕別町青少年交流事業について

・資料3について説明した。

○教育長 報告事項（2）幕別町青少年交流事業について事務局から説明してください。

○事務局 それでは、資料3をご覧ください。本事業は、本町と幕別町が平成25年に災害時相互応援に関する協定を締結したことを機に、両町の相互交流の一環として、小学生を中心に相互派遣を行い、派遣先での団体生活を体験するとともに、派遣先の歴史、生活文化等を視察研修し、あわせて子どもたちの交流を通して視野を広げ、両町の将来を担う人材を育てることを目的としています。今年度は、本町が幕別町の児童を迎え入れることとなります。主催は、開成町青少年交流推進協議会となっております。開成町研修期間は、令和6年8月5日から8月7日までです。なお、参加者については、6月29日に事前研修を実施し、開成町及び幕別町の特色を学ぶための事前学習を行います。また、今年度は、当町の児童については、宿泊を伴うものではありませんが、8月5日の昼食代として1人あたり500円を徴収させていただきます。説明は以上です。

○教育長 ただいま、事務局から説明がありましたが、何か御質問はございますか。

○全委員 質問なし。

○教育長 それでは、報告事項（2）幕別町青少年交流事業については、ここまでとさせていただきます。

(3) 経過報告、今後の予定について

・資料4について説明した。

○教育長 報告事項(3)経過報告、今後の予定について事務局から説明してください。

○事務局 それでは、資料4をご覧ください。5月の経過報告です。5月1日は、登校指導日でした。5月8日から9日までは、開成小学校6年生の日光修学旅行でした。5月9日から10日までは、開成南小学校6年生の日光修学旅行でした。5月15日は、登校指導日でした。5月16日は、令和6年度足柄上郡町村教育委員会協議会総会及び令和7年度使用教科用図書足柄上採択地区協議会(第1回)を開催しました。5月27日は、令和5年度西湘地区教育委員会連合会総会が開催されました。5月28日本日は、5月定例教育委員会となっております。5月31日の令和6年度関東甲信越市町村教育委員会連合会総会については、村岡委員が所用により欠席対応となっております。

続いて、6月の予定です。6月3日は、登校指導日です。6月8日から16日まで、開成町あじさいまつりが開催されます。6月17日は、登校指導日です。6月19日から21日までは、文命中学校3年生修学旅行となっております。6月21日から23日までは、開成町議会6月定例会議が開催されます。6月25日は、定例教育委員会を文命中学校において開催します。

○教育長 続いて生涯学習課の報告をお願いします。

○事務局 まず、5月の報告をさせていただきます。5月19日は、第2回芸術祭を大井町生涯学習センターで開催し、来場者数は、160人でした。5月26日は、真鶴町相互交流事業ということで令和6年度開成町米栽培体験学習塾「田植え」を開催し、真鶴町から24人の方に参加していただきました。5月26日は、あじさい塾として込山敏子氏を講師にお招きし、「里山のめぐみ染め」を開催しました。参加者は、11人でした。

続いて、6月の予定です。6月1日は、カヌー体験教室を山北町の丹沢湖で開催します。6月2日は、第41回自治会対抗男女バレーボール大会が開成小学校体育館において開催されます。6月8日は、あじさい祭り期間中に手づくり広場において、「かざぐるま」制作を行います。こちらは、開成町青少年指導員連絡協議会の主催となっております。6月22日は、真鶴町相互交流事業として「磯の観察会」を開催します。また、補足として、今年度の放課後子ども教室についてですが、開成南小学校については、5月22日から開始されております。開成小学校については、6月12日から開始されます。両校合わせて23回予定しております。また、今年度については、両校ともスポーツ教室を毎回実施する予定です。説明は以上です。

○教育長 今後の予定として補足させていただきますが、6月23日の日曜議会において、教育関連の質問が5問程度あがっておりますので、御承知おきください。

- 委員 放課後子ども教室においてスポーツ教室を実施するとのことだが、どこの団体が行うのか。
- 事務局 開成町総合型スポーツクラブが実施する予定です。
- 教育長 他に御質問はございますか。
- 全委員 質問なし。
- 教育長 それでは、経過報告、今後の予定についてはここまでとさせていただきます。

(4) 開成町立学校の様子について

- 教育長 開成幼稚園についてですが、年少児は、とても元気に登園しています。4月は、親子で一緒に登園し、給食も一緒に食べながら少しずつ園生活に慣れてもらいました。年少児は合計44人で1クラスあたりの人数も丁度良いと感じております。また、園バスの利用率について調べてみましたが、徒歩の方34%、園バス利用の方が66%いらっしゃいますので、町内の中でも遠方から通園される方が多い状況です。園バスの中では、年長児の園児が年少児の園児の面倒をよく見ているとのことです。年長児が成長した姿を見ることができて大変うれしいです。なお、今年度は、あじさい祭りにおいて開成幼稚園が舞台棟において歌の披露を行う予定です。

開成小学校についてですが、良い雰囲気です。開成小学校は、神奈川県教育委員会からインクルーシブ教育重点校として指定されており、県費負担教職員が1名加配されています。低学年棟においては、6学年と特別支援級が配置されており、インクルーシブ教育が実践されているところです。6月3日からプール授業が始まりので、例年どおり南足柄市体育センターの施設を使用させていただく予定です。

開成南小学校についてですが、今年度の在籍児童数ですが、県西地域では最大規模となっております。先日は、今年度のプール授業に向けてプール清掃を行ったという報告が来ております。

文命中学校についてですが、5月17日に体育祭が開催され、これまでクラス対抗で競っていましたが、今年度は、全学年5クラスということもあり、異学年も含めて学年を跨ぎ、クラスを縦割りにした五色対抗で体育祭を実施しました。非常に盛り上がっていてよかったと思います。日常生活では、スマホによる生徒間のトラブルが少しあったと報告がありました。なお、今年度秋頃に足柄上郡中学校教育研究会が文命中学校において開催される予定です。

生涯学習課関係ですが、町民センター改修工事が昨年度に引き続き、行われます。工期としては、2月末までを予定していますので、町民センターの使用は、今年度中は難しい状況です。なお、役場庁舎1階の臨時図書室については、町民センター改修工事という状況も踏まえて、学習スペース等も含めて機能拡充をしていきたいと考えているところです。

閉 会 : 教育長より閉会の宣言